

要請番号 (JL22425B03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ドミニカ共和国	G182 小学校教育		個別	新規	2年	・ 2026/1 ・ 2026/2 ・ 2026/3 ・ 2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

サン・マルティン・デ・ポーレス技術学校

3) 任地 (サンティアゴ県サンティアゴ市) JICA事務所の所在地 (サントドミンゴ特別区)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は 1972 年に設立されたカトリック系の小中学校で、教師は44 名、生徒 1,126名(2025年)が在籍している。他者への配慮と謙虚さを育むインクルーシブ教育を実践している。授業は午前と午後の二部制に分かれ、就学前児と1~8年生までの児童・生徒を対象に行われている。6年生以上には技術コースがあり、地域の女性に手工芸を教えるコースもある。2025年の予算は約280万ペソ(約670万円)で、カトリック系ボランティア団体の協力もある。過去に複数の隊員が教員指導や授業支援等を行っていたが、直近では、障害児・者支援隊員が2024年5月まで活動した。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、特に、算数の指導方法の強化が課題とされている。全教科の中で算数の成績が最も低い状態で、授業中や家庭学習において、児童の自信や意欲の著しい低下があると懸念されている。また、児童が授業に集中できないことが多く、授業規律の改善にも取り組んでいる。教育省の新しいプログラムは、以前のものに比べて理論的な内容が豊富にはなったが、基礎基本的な内容が不足しているため、児童の知識の定着が困難になっていると考えられている。また、児童の興味関心を引く教材も不足している。隊員には、教員の授業を観察し、算数の指導方法の改善点を見つけ、よりよい指導法を提案してほしいとしている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚と共に、特に算数に特化した以下の活動を行う。

- 授業観察および指導方法の改善に関する助言・提案
- 算数の授業で求められるよりよい教材の作成
- 教員研修の実施(毎月:指導技術の開発/疑問点の解消/よりよい指導方法に関する話し合いなど)
- 単独または他の教員と共に算数の模範授業の実施

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC、机、教材作成用消耗品

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

- 校長:女性
- カウンターパート:女性2名、30歳代、経験5年
- 小学校1~6年生までの担当教員23名(各学年に4名、5年生は3名)

【活動対象者】

・児童約750名:1～6年生、男女とも

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(小学校教諭)

[学歴]：(大卒) 備考：同僚と同等の学歴が必要なため

[性別]：() 備考：

[経験]：(指導経験) 2年以上 備考：授業実施が求められるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(18～32℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

配属先HPなし
住居は原則ホームステイ
停電や断水が頻繁に発生することがある(終日の停電、断水はまれ)